

保育所食育事業

～『おにぎり教室』～



今回は、庄内保育所のおにぎり教室を紹介します。

幼児教育課では保健課・保育所と連携し、年1回、町内の10保育所で「おにぎり教室」を行っています。

これは、親子で協力しておにぎりを作り、自分たちで作ったものを食べる経験を通じて、作る楽しみ・食べる楽しみ・感謝する心を感じとり、食に対して関心を持ってもらうことや、基本的な食習慣の土台をつくる幼児期に、食の話を通じて正しい知識を身に付けるというねらいで行っている事業です。

今年度のトップバッターは庄内保育所で、6月14日（火）に行いました。

この日は、3歳以上児とその保護者が参加し、幼児教育課の栄養士や司書から食に関する絵本の読み聞かせやエプロンシアターを熱心に聞いていました。そのあと親子でおにぎりを作り、自分たちの作ったおにぎりをおいしそうにほおばりながら、話を弾ませていました。子どもたちからは「おいしかった！」「家でもおにぎりを作りたい！」という声もあがり、とても好評でした。



協力しながらおにぎりつくったよ！



エプロンシアターにおきぱんだ登場
子どもたちの注目を集めます

細かくきざんだブロッコリー、板わかめ、ちりめんじゃこを混ぜたおにぎりは大人気！



みんなで作ったおにぎりは、おいしいね！

今年度は『おにぎり教室』の中で「おやつのとりにかた」をテーマにしたエプロンシアターも行います。



ごはんのおいしさ
・大切さを再発見☆



しょくたくん

忙しい朝や食欲がないときにも、パクパクッと食べられるおにぎりは大活躍!!
乾物やおかずの残り物を混ぜ込めば栄養もアップ!! おやつにもお勧めです♪